

自己チェックリストの取り組みについて

2023年6月 人権教育主任

目的

- ひまわり分校全職員の人権意識をより高め、人権を大切にする言動を子どもたちの手本として示すことで、子どもたちの人権意識を高める。
- 無意識に人権を傷つけていることはないか等、様々な場面での自分の行動を振り返るきっかけにし、より人権を大切にする気持ちを持ったり言動をしたりしていこうとする意識を高める。

方法

- 各自が、1学期、2学期末の2回、自己チェックリストをし、自己の変化を振り返る。
- 担当者が、自己チェックリストを集計をし、分校全体の意識向上の様子をまとめて、結果をお知らせする。集計後、アンケートは、個人へ返却する。

- ※集計後、必要に応じて、改善策や対応の検討等を行う。
- ※人権感覚を磨く事例等を紹介し、より人権意識を高めていく。

～人権感覚を磨く～ 教師の自己チェックリスト

氏名 _____

(4:できている 3:だいたいできている 2:あまりできていない 1:できていない)

該当しないところについては、斜線をしてください。

(1) 授業時

○をつけてください。

①	呼名する時に、「〇〇さん」と呼び、幼児・児童を呼び捨てやあだ名で呼ぶことがないようにしている。	4	3	2	1
②	教材研究を行い、障がい特性に応じた工夫に努めている。幼児・児童の実態に合わせた授業を行っている。	4	3	2	1
③	幼児・児童の発言や学習状況に対して、見下したり感情的な言動をとったりしていない。(例:「そんなこともできないの」等)	4	3	2	1
④	行き過ぎた指導(必要以上に強く押ししたり、引っ張ったりするなど)をしていない。	4	3	2	1
⑤	誤った応答をしたり、思い違いをしたりしている幼児・児童に対して、フォローするように努めている。	4	3	2	1
⑥	授業の展開の妨げになるような幼児・児童・生徒の言動に対して、他の幼児・児童の迷惑になることを理解させるなど、実態に合わせてきちんと指導している。	4	3	2	1
⑦	授業の終了時に、幼児・児童の良かった点を評価するようにしている。	4	3	2	1

(2) 休み時間

①	幼児・児童の様子を観察し、いじめなどがないか気を配っている。	4	3	2	1
②	平素から、幼児・児童とラポート(信頼関係)が築けるように努めている。	4	3	2	1

(3) 教室環境

①	掲示物や板書事項に幼児・児童の人権を侵害するものがないか、気を配っている。(学力や体力の優劣を比較するものはないか、など)	4	3	2	1
②	写真や作品を掲示する時に、偏りなくすべての幼児・児童の作品を掲示するようにしている。	4	3	2	1

③	写真や作品を掲示する時に、作品を傷つけたり作品が落ちたりしないように心配りをしている。	4	3	2	1
④	写真や作品を掲示する時に、意欲を高めるような掲示の仕方をしている。(例: 作品で頑張ったところ、製作過程の概要を伝えるなど)	4	3	2	1

(4)その他

①	家庭の状況などを尋ねるときに、きき方や内容に配慮している。	4	3	2	1
②	教師間で話すときにも、幼児・児童の呼び方について、ていねいにしている。	4	3	2	1
③	幼児・児童の心を傷つけたり、威圧したりすることがないように、暴言や行動に気を配っている。	4	3	2	1
④	心身が不安定な状況にある幼児・児童・生徒に対して、カウンセリング・マインド(受容や共感)をもって接するように心がけている。	4	3	2	1
⑤	気になる幼児・児童の状況を他の教師にも伝え、共通理解を図っている。	4	3	2	1
⑥	幼児・児童の身体に触れる場合には、不快感・威圧感などを与えることがないように気を配っている。	4	3	2	1
⑦	いじめは絶対に許さないという強い気持ちを持って教育活動に当たっている。	4	3	2	1
⑧	個人情報の取り扱いには十分に注意し、決められた手順を踏んで対応している。	4	3	2	1
⑨	教師間の言葉遣い、伝え方、態度は、相手を尊重し支え合うものになるように心がけている。	4	3	2	1
⑩	周りの様子(状況)に応じて、声の大きさ等に配慮している。	4	3	2	1

注意:ご自身が該当しない項目については、回答しなくてもよいので、斜線をしてください。

その他…すてきな行動やうれしかったひとこと等、また、気になること等、何でも結構です。気づかれたことがあれば、ご記入ください。

締め切り 6月30日(金) 人権教育担当 へ

※チェックリストについてのご意見等、何でも結構ですので、改善点等、気づかれたことがあればご記入ください。